

10月6・7・8

**柳谷紫陽花フォトコンテスト
写真展開催（参加作品一挙展示）
審査の先生も来場**

当会が、企画・実施した柳谷観音のアジサイがさらに全国に知ってもらいたいと初の試みは、全国から50点の応募がありました。いずれも今年6月1日～6月30日の間に柳谷観音で撮影された作品に限定しての写真展です。遠隔地からの応募が多くあり、アジサイへの関心と審査員へのあこがれが応募の数に示されました。写真展は10/6～8の間、柳谷観音石段下の「玉家」で開催されますので、多くの皆さんを誘ってお越しください。

**7日の11時から審査員先生の講評と
撮影方法の講演も予定しています。**

(当会のHP) <http://kodou.1jimdo.com>
(FACEBOOK) <https://.facebook.com/京おとくに街おこしネットワーク>



柳谷観音
紫陽花
フォトコンテスト

一枚の写真から何かが始まる

フォトコンテスト審査
西岡 伸太氏
二科展写真部名誉会員
日本広告写真家協会
京都丹平会長

主催 NPO 法人京おとくに街おこしネットワーク
共催 長岡京市市民活動サポートセンター
協賛 ヤスイカメラ
(有)ランドマーク (まいよれ之洲)
後援 長岡京市 柳谷寺 (柳谷観音)

応募期間
2023年
6/1(木)～7/31(月)

応募条件
柳谷地域にて今年撮影された
紫陽花の写真に限る

締切
7/31(月)必着

新たな西山の魅力(その3)

活動における行政の関与

西山古道の整備は複数の行政をまたがる道だけに、民間の力で維持管理を行い、倒木等の災害時にもどこよりも早く復旧しています。創立当初は京都府の助成金を活用してきましたが、現在は民間の助成金を活用しています。西山古道の約40%は西山三山の寺領であり、民有地もほとんどが登記されていない昔ながらの放置山林ですが、ハイキング道が完成した後は、西山を歩く人が増え、西山全体も多くの人々が歩くことで活性化してきました。陽光桜やアジサイの植樹は各行政より所管公園への植樹依頼があり協力体制を取っています。京都府の府道での緑化と清掃作業は府が提唱する「さわやかボランティアロードサービス」に登録参加し、率先して歩道の緑化作業に力を注いでいます。

社会資本との共有化

私たちが活動を行っている柳谷地域は緑豊かな自然が残る環境にありますが、寺領の放置竹林を伐採、土地の提供を受け、私営緑地公園を開発、陽光桜の植樹、紅葉を眺められる回遊路の設置に加え、自然林も整備し、環境学習、景観学習ができるよう樹木名札、ベンチ等を整備し、地域でも珍しい私営の緑地公園です。柳谷への道中は京都府道であるがボランティア活動で、緑化作業・清掃作業を展開し今夏のアジサイの開花季節には美しく咲き地域の話題となった。又柳谷観音の周囲には約1000本のアジサイを植樹し、境内を含めて5000本以上のアジサイが咲き、SNSでの発信も含めて今夏アジサイ見学に来訪者は30,000人（昨年は21,000人）と大爆発をした。山奥の不便な場所で地元観光協会も積極的PRはしていないが、お寺と私達で静かな京都の魅力の発信に努め、積極的に整備を進めた結果大きな成果を得つつあります。

「静かな京都」と京都の通常の逆のイメージをPRすることで穏やかな京都を歩きたいとの人たちを呼び込むことに現在まで成功しています。

9/4京都国道事務所（国土交通省近畿地方整備局）から手づくり郷土賞のヒアリング調査に、作業所に来られました。私たちは平成18年に「手づくり郷土賞」を受賞しましたが、その後の活動状況を確認に来られたものです。ともすればコロナで活動の場が制限されていますが、当会はコロナとは関係なく活動している点、感動を与えたように思えました。



～ 9月の後半行事予定 ～

- 9月17日（日） 楊谷観音月縁日・スモークチーズ販売
- 18日（月） 定例作業日
- 25日（月） 定例作業日
- 28日（木） 理事会
サポセンフェスタ参加団体打ち合わせ会